

## 当院における個人情報の利用目的

### ● 医療提供

- \* 当院での医療サービスの提供
- \* 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- \* 他の医療機関等からの照会への回答
- \* 患者様の診療の為、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- \* 検体検査業務の委託、その他の業務委託
- \* ご家族への病状説明
- \* その他、患者様への医療提供に関する利用

### ● 診療費請求のための事務

- \* 当院での医療・介護・労災保険・公費負担医療に関する事務およびその委託
- \* 審査支払機関へのレセプトの提出
- \* 審査支払機関または保険者からの照会への回答
- \* 公費負担医療に関する行政機関へのレセプト提出、照会への回答
- \* その他、医療・介護・労災保険、及び公費負担医療に関する診療費請求のための利用

### ● 当院の管理運営業務

- \* 会計・経理
- \* 医療事故等の報告
- \* 当該患者様の医療サービスの向上
- \* 入院等の病棟管理
- \* その他、当院の管理運営業務に関する利用

### ● 企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知

### ● 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

### ● 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

### ● 当院内において行われる医療実習への協力

### ● 医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究

### ● 外部監査機関への情報提供

#### 付記

1. 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨をお申し出ください。
2. お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取り扱わせていただきます。
3. これらのお申し出は後からいつでも撤回、変更等を行うことが可能です。

以上の各点につきまして、ご不明の点および異議がある場合には、ご遠慮なく担当窓口（011-891-3737）へお申し付けください。また、ご本人の個人情報は、原則としてご本人のお申し出により開示させていただきますが、診療録の開示に関しては別途定める開示をめぐる規定に従うものといたします。  
尚、以上の点に同意されない場合においても、なんら不利益が生じるものではありません。

## ご案内

- 自家用車、タクシーをご利用の方は、南郷通からお越しいただくと便利です。
- 地下鉄ご利用の方は、東西線大谷地駅で下車して5番出口より徒歩 約10分です。
- 北広島、南幌、長沼方面からはJRバスで大谷地バスターミナルまでおいでください。
- 診療科目：精神科、心療内科、内科

当院は予約制となっております。  
初診の方も事前にご予約の上ご来院ください。  
診療受付時間（平日） 9:00～11:30  
13:00～16:30  
（土曜） 9:00～11:30  
\* 日曜・祝日はお休みです。



〒004-0041  
札幌市厚別区大谷地東5丁目7-10  
TEL：011-891-3737  
FAX：011-891-3868  
\* 診療予約専用 TEL：0120-489-892  
<http://www.ohyachi-hp.or.jp/>



編集／大谷地病院広報委員会  
発行／重仁会 大谷地病院

2025年3月 第81号

## リワークプログラムFROG

当院では、精神的不調などで休職している方を対象に、職場復帰に向けたリハビリテーションプログラムを行っています。その名も『リワークプログラム FROG』（以下、FROG）です。

外来治療は症状の軽減が中心であり、薬物療法や自宅療養だけでは職場が求める業務遂行能力は回復しません。安心して復職し、再発・再休職を予防しながら長く働き続けるためには専門的なリハビリテーションが必要になります。FROGでは、生活リズムの改善はもちろんのこと、様々なプログラムに参加することで、体力・集中力の回復、業務遂行能力の回復、ストレス対処や対人スキルの練習、自分の状態を把握する練習や柔軟な思考を身に付けることができます。

実際に利用されている方からは、「同じ悩みを持つ仲間に出会うことができ、一緒に社会復帰に向けて助け合いながらプログラムに取り組めることはとても貴重な機会だと思う」「休職中は一人でぐるぐる考えがちだけど、FROGで専門職のスタッフのサポートが受けられ、いつでも不安や悩みを相談することができる」「ステップ制（最初は午前中のみ参加からスタートし、徐々に参加日時を延ばしていく）になっているから、無理なく自分の状態に合わせて参加することができる」という声をいただいています。

ご興味・ご関心を持たれた方は、診察時に主治医の先生に一声かけてみてください。パンフレットや資料を用いて先生が説明して下さいますし、FROGのスタッフが直接お伺いして詳しく説明することもできます。また、他院の通院中の方も通院先を変えることなく通うことができますので、FROG直通TEL：011-891-8830にご連絡いただければ電話口でご説明させていただきます。さらに、随時見学参加（無料）もできますので、まずはお気軽にお問い合わせください。



詳しい資料はこちらから

大谷地病院  
リワークプログラム FROG  
〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東5丁目7-10  
TEL:011-891-8830



- リワークプログラムFROG
- 部署紹介「言語聴覚療法部」
- ペット紹介
- 関連施設紹介「訪問看護ステーション エミーデ」
- 大谷地病院改修工事中!
- 個人情報利用の目的





## 部署紹介「言語聴覚療法部」



言語聴覚療法部では言語聴覚士が脳血管障害や様々な要因により発生した言語機能や摂食障害がある人を対象に、その機能の維持や改善、能力に適した環境を整えていくリハビリテーションを行います。

当院では主に脳血管障害による失語症や麻痺によって口唇や舌が上手く動かない事による構音障害、そして食べ物がうまく飲み込めない摂食・嚥下障害に対応しています。

特に摂食・嚥下障害に対応する機会が多く、ミキサー食から通常食までどの形態ならば安全・安心な食事が出来るかの検査に始まり、より多くの食物を食べられるよう訓練をっていきます。食物を上手く飲み込めず誤嚥（食道ではなく気管の方に食物が入ってしまう）すると窒息や肺炎に繋がり生命に関わる問題となってしまいます。

実際に食事をしている場面で観察・触診・聴診等を行い摂食可能な食事形態の選択、誤嚥しにくくなるよう水分につけるトロミの調整、より安全な食事が出来るよう摂食時の姿勢や食事環境の調整を行って行きます。拒食や肺炎等が原因で絶食中の方に対しても食事再開に向けて機能が衰えないよう口腔機能訓練やマッサージ等を行ない、再開が可能かどうかの評価も行っています。

また、失語症（「話す」「聴く」「読む」「書く」「計算」が障害される）に対してコミュニケーションをとる事を中心としたリハビリを行い、構音障害に対して口唇や舌等の機能訓練や発声・呼吸訓練を行っています。

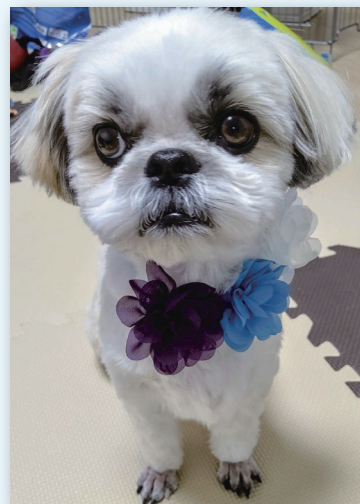
摂食・嚥下障害も言語障害も外見からはわからないため、理解を得られにくいものです。一人一人がその人らしく生活できるよう支援していきたいと思います。

## ペット紹介



名前:あめ メス MIX  
年齢:2歳  
一言:寂しくなると「ナー」と鳴いて  
たくさんお話してくれます

名前:チョコビ オス シーズー  
年齢:9歳  
一言:我が家の癒し♡アイドル的存在です



名前:ルウ オス シベリアンハスキー  
年齢:7ヶ月  
一言:元気に成長中。  
来年は犬ぞりする予定です♡

## 訪問看護ステーション「エミーデ」

訪問看護ステーション エミーデは2018年に開設し、主に医療保険による精神科訪問看護と介護保険による訪問看護をしております。

訪問看護では病気や障害を持つ方が地域で安心して治療を継続しながら、自分らしい快適な生活を過ごせるように、医師の指示のもと、看護師等の専門スタッフが定期的に訪問します。

例えば、血圧、体温、脈拍等測定し、心身の健康状態と一緒に確認する。必要な処置を行う。定期薬の内服確認管理、症状をコントロールするために頓服薬の適切な使用やそれ以外の対処方法、気分転換に何があるか一緒に考える。望まれる生活像にそって必要な関係機関の調整等をすることもあります。ご家族が同席し、ご本人の生活面や症状のことを相談されることも可能です。主治医への定期的な報告相談も行うので、外来通院や入院時に経過が分かりやすくなるメリットもあります。

訪問は1回30分程度。最初は自宅に来られるのが苦手な方が大半だと思います。少しずつコミュニケーションを図ることで、利用者様の趣味や得意なことを沢山知ることができ、次のステップにつながる可能性と一緒に見つけることができます。安心したご自宅への訪問看護にご興味ありましたら、主治医、ケアマネジャー、相談員に一度ご相談ください。



### 医療法人 重仁会 訪問看護ステーション エミーデ

【受付時間】 平日 月～金 9:00～11:30/13:00～16:30

(祝日および年末年始を除く)

TEL: 011-398-6966 FAX: 011-894-6188

〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東5丁目7番10号

介護老人保健施設ナーシングヴィラ大谷地4階

## 大谷地病院改修工事中！

2024年11月～2025年3月にかけて、患者様も職員も快適に過ごせる空間を目指して病院各所の改修工事を行っています。デイケア棟では開け閉めが大変だった窓を直したり、暖房をつけても寒かった部屋に追加のエアコンをつけたりしています。

利用者（患者様・職員）の声：「これまでは足元が寒かったのですが、気にならなくなりました」「灯油ストーブを何台も使っていたのが不要になり、給油の手間が省けました。面談室にもエアコンが付き、夏も涼しく面談ができそうで嬉しいです」